

県 政 協 議 会

平成三十年十一月二十日(火)

午前十時三十分

- 一、平成三十年度十二月補正予算(案)の概要について
- 二、知事のマレーシア及びタイ訪問結果について
- 三、その他

平成30年度12月補正予算（案）の概要について

平成30年11月20日
(単位：千円)

一 予算規模

1 一般会計

補正額	4,468,746
補正後の規模	602,876,159
前年度12月補正後予算との対比	△12,349,649 (2.0%減)

《補正予算の財源》

特定財源	4,529,623
国庫支出金	1,684,502
繰入金	2,163,622
県債	680,900
その他	599
一般財源	△60,877
繰入金	△60,877

2 特別会計

環境保全センター事業特別会計 7,211

県立病院機構施設整備等貸付金特別会計 $\Delta 1,161,800$

<債務負担行為>

能代港エネルギー基地建設用地整備事業特別会計 (17,300)

3 企業会計

電気事業会計 $\Delta 12,695$

工業用水道事業会計 1,039

二 補正予算（案）の主な内容

今回の補正予算（案）は、昨年7月及び本年5月の大雨による災害復旧対策事業、「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業のほか、公共事業の発注を前倒しするための債務負担行為等について計上した。

I 災害復旧対策

(1) 災害復旧対策事業 650,000

被害を受けた土木施設の復旧とあわせ、今後の災害防止のための改良復旧を行う。

① 県単災害復旧事業 450,000千円

(対象施設) 楢岡川(大仙市) 築堤工等

② 災害関連事業 200,000千円

(対象施設) 国道101号(男鹿市) ボックスカルバート工等

II 「第3期ふるさと秋田元気創造プラン」に基づく事業

1 新時代を勝ち抜く攻めの農林水産戦略

(1) 6次産業化施設整備事業 50,000

農山漁村の所得や雇用の増大、地域活力の向上を図るため、農林漁業者等の6次産業化に向けた取組を支援する。

- ・補助先 農業法人(大潟村)
- ・事業内容 農産物処理加工施設(甘酒)の整備
- ・補助率 国1/2

2 誰もが元気で活躍できる健康長寿・地域共生社会戦略

(1) 医療提供体制整備費補助事業 61,077

がん診療連携拠点病院等が行う設備整備に対し助成する。

- ・補助先 5病院
- ・補助率 県1/3

(2) 地域介護福祉施設等整備事業 8,500

社会福祉法人等が行う施設整備等に対し助成する。

- ・補助先 1施設(横手市 認知症対応型デイサービスセンター)
- ・補助率 定額

(3) 在宅医療・介護ICT連携促進事業 6,528

地域の在宅医療・介護従事者及び患者・家族の情報共有を図るため、ICTを活用した連携システム運用に対し助成する。

- ・補助先 (一社)秋田県医師会
- ・補助率 県10/10(機器購入費等は3/4)

- (4) 地方独立行政法人秋田県立病院機構支援事業 1,891,234
- ①旧成人病医療センター解体事業 764,398 千円
秋田県立病院機構が行う旧成人病医療センター解体工事等に対し助成する。
・補助率 県 10/10
- ②脳血管研究センター医療機器整備事業 1,126,836 千円
脳血管研究センターの新棟建設に伴い同機構が実施する医療機器の整備に対し助成する。
・補助率 県 1/2
- (5) 地域医療介護総合確保基金積立金 2,325,229
地域における医療・介護の充実を図るための事業に活用する基金の積み増しを行う。
・積立額 23.3 億円 (国 2/3、県 1/3)

3 ふるさとの未来を拓く人づくり戦略

- (1) 教育施設除却事業 149,565
旧大館工業高校の教室棟・体育館の解体等を行う。

<債務負担行為>

- ミュージアム活性化事業 (43,048)
- 県民に多彩な芸術鑑賞の機会を提供するため、特別展を開催する。
- ①県立美術館
- ・事業内容 フシギな実験室展
藤城清治展
「あこがれの秋田」写真展
キスリング展
師・黒田清輝と妻・鶴田どみ展
 - ・事業費 30,448 千円
 - ・設定期間 平成 31 年度
- ②近代美術館
- ・事業内容 岩合光昭の世界ネコ歩き展 2
ビッグコミック 50 周年展
伊藤若冲と京の芸術展
 - ・事業費 12,600 千円
 - ・設定期間 平成 31 年度

Ⅲ 公共事業

(1) 国庫補助事業 (災害復旧対策分は一部再掲)	228,479
・土地改良	21,778 (17,032,620 → 17,054,398)
・その他	206,701 (6,389,245 → 6,595,946)
(2) 災害復旧事業 (再掲)	450,000
・土 木	450,000 (17,894,091 → 18,344,091)

<債務負担行為>

○国庫補助事業	(1,504,000)
・地方道路交付金事業 (補修)	752,000 千円
・地方道路交付金事業 (改築)	365,000 千円
・地方道路交付金事業 (雪寒)	203,000 千円
・急傾斜地崩壊対策事業	100,000 千円
・地方道路交付金事業 (交通安全)	84,000 千円
○県単独事業	(1,378,980)
・県単道路補修事業	764,200 千円
・地方道路等整備事業	260,000 千円
・県単河川改良事業	159,000 千円
・県単道路改築事業	83,000 千円
・県単砂防事業	59,900 千円
・県単道路除雪事業	35,000 千円
・県単道路維持修繕事業	17,880 千円

Ⅳ 人件費

△717,182

人事委員会勧告及び実績見込みに基づき、給与費を補正する。

(勧告の概要)

- ・給料表の見直し (一般職 +0.09%)
- ・期末・勤勉手当 (一般職 +0.10月 年間 4.15→4.25月)
- ・期末手当 (特別職 +0.10月 年間 3.10→3.20月)

Ⅴ その他

(1) 災害障害見舞金	1,875
災害により障害を受けた方に対し市が支給する災害障害見舞金の一部を負担する。	
・負担割合 国 1/2、県 1/4、市町村 1/4	
・支給額 生計維持者が障害を受けた場合 250 万円	

<債務負担行為>

○広報事業

(116,951)

広報紙やテレビ等により、県政及び県議会の情報を提供する。

①県広報

- ・事業費 74,623 千円
- ・設定期間 平成 31 年度

②議会広報

- ・事業費 42,328 千円
- ・設定期間 平成 31 年度

○交通安全施設整備・維持管理事業

(60,000)

消雪期の早い段階において、横断歩道や車両のはみ出し禁止線等の再塗装を実施する。

- ・設定期間 平成 31 年度

知事のマレーシア及びタイ訪問結果について

平成30年11月20日
企画振興部
観光文化スポーツ部
農林水産部

アセアン地域との交流の促進と人材の育成を図るため、11月6日から11日にかけて、知事、県内14の首長や商工団体等の関係者で構成する訪問団がマレーシア・タイを訪問し、本県への教育旅行を含む観光誘客やスポーツ交流の促進、秋田牛などの県産食材の海外販路拡大に向けた情報交換や秋田のPR等を行った。

マレーシア訪問の結果と今後の対応について

(1) 産業人材の育成について

県内産業界の若手経営者と政府関係機関を訪問するとともに、現地企業との交流促進情報交換会、企業視察等を通じて産業界との交流を深めた。

今後は、民間企業の海外進出など経済交流拡大を関係機関と連携し支援していく。

(2) 観光誘客について

訪日旅行客が急増するマレーシアの大手旅行会社2社を訪問し、秋田の観光地等に関する情報を提供するとともに意見交換を行った。

今後は、マレーシアにおける本県の認知度向上を図るため、現地旅行会社等への情報提供を引き続き行っていく。

タイ訪問の結果と今後の対応について

(1) 観光分野について

バンコク郊外のショッピングモールにおいて、秋田の風景写真展や秋田市竿燈会による竿燈の実演等秋田県観光PRイベントを行い、秋田の認知度アップに努めた。

今後は、タイ現地旅行会社に対し、旅行商品造成の働きかけを行っていく。

(2) スポーツ分野について

2020年東京オリンピックに向け、タイバドミントン協会会長等と打ち合わせを行い、タイバドミントンナショナルチームの事前合宿について、具体的な協議を行うとともに、バドミントン交流等について、意見交換を行った。

今後は、2020年東京オリンピックの事前合宿に向けたトレーニング環境の充実を図る。また、県内のジュニア選手等のスポーツ交流を実施し、相互の競技力向上や国際交流の場を増やしていきたいと考えている。

(3) 農業分野について

和牛取扱レストランや旅行代理店、マスコミ等の関係者を招待し、秋田牛のPR試食会を開催するとともに、観光PRイベントにおいてタイの消費者に対し試食宣伝を行ったほか、「秋田牛フェア」を開催するフレンチレストランを訪問し、継続的な取扱を要請した。

今後は、具体的な商談を進めるとともに、引き続きレストランでの「秋田牛フェア」を通じ、認知度向上に取り組む。